２０２６年１０月２７日
イ オ ン 株 式 会 社

「令和８年熊本地震 緊急支援金」の贈呈について

「イオンモール熊本」で発生した爆発事故および「イオンモール宇城」での天井崩落事故により、お亡くなりになられた方々に哀悼の意を表し、ご遺族の皆さま、負傷された方々、関係するすべての皆さまに深くお詫び申し上げます。

イオンは、被災地域の一日も早い復旧・復興を願い、７月３１日から８月３１日まで、国内外のグループ８２社・１２，４６８カ所の店頭・事業所に加え、キャッシュレス決済などによる緊急支援募金を実施しました。

このたび、皆さまから国内・海外を合わせて、総額２億６，１７１万７，１４２円の募金をお預かりしました。多くのご支援に感謝申し上げます。お預かりした募金に、イオン株式会社から４億６，１７１万７，１４２円、イオンのグループ主要企業各社が税引き前利益の１％を拠出する（公財）イオンワンパーセントクラブは支援金として２億円を寄付し、熊本県と嘉島町に合計９億２，３４３万４，２８４円を贈呈しました。

今回贈呈した支援金は、熊本県および嘉島町を通じて、被災された地域の皆さまのためにお役立ていただきます。

１０月２７日に熊本県庁で行われた贈呈式
左から（公財）イオンワンパーセントクラブ 林次長、
イオン㈱ 岡田執行役、熊本県 木村知事、イオン九州㈱ 武富執行役

１０月２７日に嘉島町役場で行われた贈呈式
左からイオン㈱ 岡田執行役、嘉島町 鍋田町長

支援金合計金額：９億２，３４３万４，２８４円
（内訳）
【熊本県へ贈呈】
店頭・キャッシュレス決済などによる支援募金　　金額：２億６，１７１万７，１４２円
（内訳：国内２億５，９２４万４，１３５円／海外２４７万３，００７円）
イオン（株）からの支援金※　　金額：　６，１７１万７，１４２円
※お客さまや従業員からの支援募金にイオンが上乗せする金額
イオン（株）からの寄付金　　金額：　３億円
（公財）イオンワンパーセントクラブからの支援金　　金額：　２億円

【嘉島町へ贈呈】
イオン（株）からの寄付金　　金額：　１億円

また、行政からの要請に基づき、地震発生から、地域のライフラインとしての使命を果たすため、食料、飲料、生活用品など、約６６万点の支援物資をお届けしたほか、ボランティア活動、学校給食支援、移動仮設ＡＴＭの設置、飲料水の提供など、被災地での災害支援活動を実施しています。

➢　ボランティア活動

８月４日から御船町、氷川町、宇城市などの被災地域において、ボランティアセンターの運営や個宅訪問、現地調査や物資の差し入れなどのボランティア活動を実施しています。労連からの参加者を含めると、１２０人が活動に参加しました。

➢　店頭販売

８月１日から順次、震災による一時休業を余儀なくされた「イオン大津店」「イオン八代店」「イオン宇城店」「マックスバリュ新戸島店」「マックスバリュ宇土店」で、食料品を中心とした店頭販売を実施しました。
（画像は「イオン八代店」）

➢　給食支援の実施

地震で被災した八代市の学校等３４施設に対し、８月２８日から９月１８日にかけて、通常給食が再開されるまでの間、レトルト食品やデザートなどの応急給食を約８，５００名の児童生徒を対象に１日約１万食、計１７万６，１９２食を提供しました。

➢　移動仮設ＡＴＭ設置

地震によりＡＴＭの利用が困難となった被災地域の生活再建を支援するため、嘉島町役場に移動ＡＴＭ車を設置しました。
現金の引き出しや預け入れなどの金融　サービスを提供し、被災された皆さまにご利用いただきました。

➢　飲料水の提供

地震による断水の影響を受けた宇城・八代エリアを中心に給水車を配置するとともに、飲料水や生活必需品を継続的に供給しました
被災された地域の皆さまの生活インフラの維持と早期復旧を支援しました。

イオンは今後も、被災された皆さまが一日も早く平常の生活を取り戻されるよう、引き続き支援活動に取り組みます。